

サービスステーションのDXに貢献

「AIによる給油許可監視支援システム」の開発
SSビジネス見本市に出展

トキコシステムソリューションズ株式会社(本社；神奈川県川崎市 社長執行役員 渡邊希美男)はサービスステーション（以下SSと略）向けに「AIによる給油許可監視支援システム」を共同開発し来る6月8日に広島市で開催される「SSビジネス見本市」（主催；全国石油業共済協同組合連合会）に参考出展いたします。

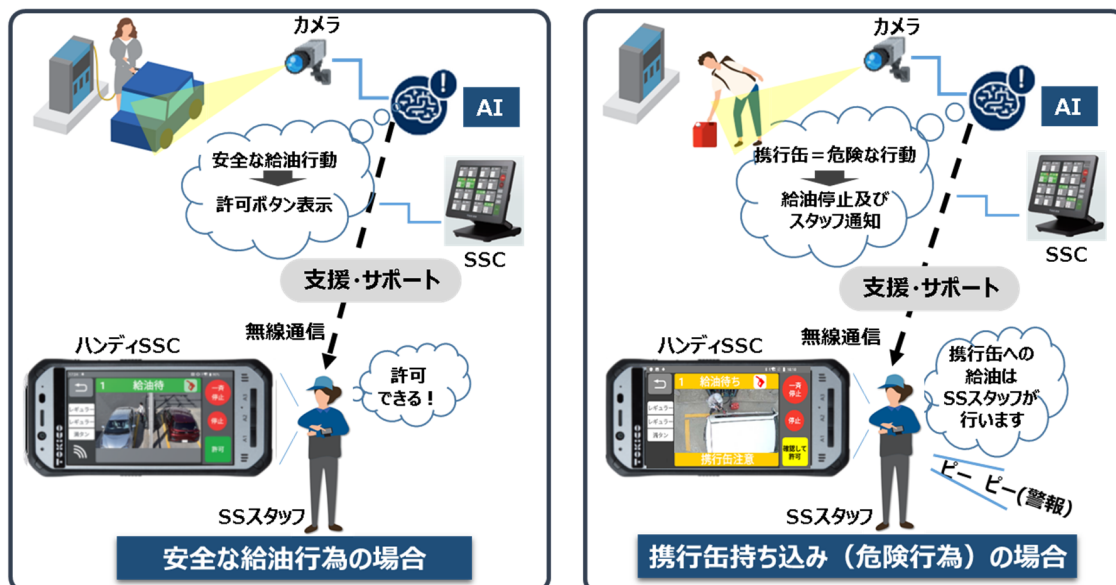
1. システム開発の背景

地域のエネルギー供給の重要な役割を担うSSは、セルフ化の進展の一方、収益性と人手不足に対応する労働力確保及び危険物取扱所としての安全作業と各種危険行為への迅速な発見対応の両輪が運営上の大きな課題です。

当社はその課題解決の為に、AIと可搬式のSS店内制御機器（以下SSCと略）を組み合わせた給油許可監視支援システムの開発を2019年にスタートいたしました。

今回のシステム開発は、エネルギー供給兼SS運営事業者と、当社が持つガソリン計量機や店内SSC等のシステム開発や危険物施設のSSの建築・エンジニアリングのノウハウを合体させ開発しています。

2. AIによる給油許可監視支援システムの概要



*本システムはSSスタッフの給油監視業務を支援・サポートするものです。

AIが監視カメラ画像から給油行為を監視しハンディSSCを通じSSスタッフに給油許可を促し、危険行為があれば給油停止して危険を報知するシステムになります。

3. SSビジネス見本市でのデモについて

当日は、AI の実際の動作の様子を記録したビデオを用いて、当社エンジニアがプレゼンテーションを行い、解説いたします。当SS見本市では全国各都道府県の石油組合代表者様をはじめ、ご来賓として行政、エネルギー元売り事業者各社が出席するほか、地元のSS経営者が多数のご出席が予定されています。皆様に様々にご意見やご指導をいただき今後のシステム開発の糧とさせていただく所存です。

ご参考；総務省消防庁の通知について

総務省消防庁による消危第124号(令和5月15日付)

「セルフ給油取扱所において給油の許可の判断に資する情報を従業員へ提供するAIシステム」(情報提供型AIシステム)で、セルフ給油取扱所に導入について通知されました。

SS見本市の概要

- ・日時：2023年6月8日(木) 午前10時～午後5時
- ・会場：NTTクレドホール(広島県広島市中区基町6-78 パセーラ11F)
- ・主催：全国石油業共済協同組合連合会

当社ブース(イメージ図)



当社ブースの展示物

- ① ハンディSSC(手元のハンディ端末へ監視カメラ画像表示;新機能、7月出荷予定)
- ② 同 **+R**リカバリーシステム
- ③ ペーパー回収装置付きガソリン計量機(NEOVELL **eR**)
- ④ 参考出展;AIによる給油許可監視支援システム

～以上～

お問合せ先：経営戦略本部 経営企画部 広報担当 菅原得也(すがわらとくや)

電話 050-3852-5995